



やさぎの
完熟
いちご

山陰一の栽培面積 安来のいちごは完熟収穫

島根県の東端、鳥取県との県境に位置する安来市。

南は中国山地に連なる山々が横たわり、そこを源流とする飯梨川と伯太川の2本の川の間には広大な能義平野が広がっています。

肥沃な大地は県内有数の農業地帯として豊かな恵みをもたらしています。

特に中海に面した沿岸部の赤江地区では、いちごの栽培が盛んに行なわれています。



安来市は古くからのいちご産地で、鮮度と味にこだわった品質は、山陰のいちごブランドとして市場に高く評価されています。いちごの生産は平成27年度現在で、栽培面積 696a、部会員数65名。県内の主要産地として、地元を中心とした松江市、隣県鳥取の米子市、鳥取市を中心に出荷しています。



特徴 その1

大きな粒 ❤

大きい粒に育てるために、花の数を調整し、収穫する実の数を制限しています。そうすることで1つの実に栄養が集中し、甘みが強くなり、果肉も大きくなります。4Lサイズで54g以上になります。

特徴 その2

完熟収穫 ❤

一般的にいちごを市場流通させるときには、輸送性・棚持ちを考慮し、早めに収穫作業を行いますが、安来ではギリギリまで熟すの待ちます。こうすることにより甘みは格段に上がります。収穫直前で糖度が上がると言われています。

特徴 その3

近隣のみの出荷 ❤

完熟収穫のため長距離輸送に向かいません。このため、遠方の市場ではなく、地元の市場を中心に販売しています。商品の品質を維持したまま、消費者の方々へ美味しいいちごをお届けするためのこだわりを大切にしています。



主要
品種

やすぎいちごの主要な品種は3種類。
11月から5月まで収穫されています。

主に道の駅「あらエッサ」、グリーンセンターはしま店・
ひろせ店、地元量販店などで取り扱っています。

章姫 あきひめ

甘くて、やわらかく、少し長細いシリムな形をした品種です。酸味が少なく、糖度が高いので小さなお子様にも人気があります。静岡県の萩原章弘氏が「久能早生」に「女峰」を交配させ生まれた品種です。



紅ほっぺ

円錐形の大粒の果実で、イチゴ独特の芳香がある食味の良い品種です。果実の中まで真っ赤で、甘みと適度な酸味があり、バランスが良く、コクがあって美味しい品種です。「章姫（あきひめ）」と「さちのか」の交配で平成14年に静岡で生まれた品種です。



かおり野

さわやかな甘みと上品な香りで、糖度が高く酸度は低い品種です。色はオレンジ系で明るく色つきが良いのが特徴。平成20年に三重県農業研究所で育成されました。極早生で大果、良食味、多収、低温伸長性を実現した期待の品種です。



いちごは生産管理が1年以上に及ぶ作物です。

農家さんが手間ひまかけて一粒ひとつ大切に育てています。



苗作り

ハウスに植え付ける苗を作ります。親株からツルが伸びて子苗が次々とつきます。この子苗を小さいポットに受けて育てます。1つの親株から10～15個くらいとれます。



植え付け

畠立てをして、苗を植え付けます。10月下旬に花が咲きます。花が咲く10月下旬から5月まで、ミツバチに交配を手伝ってもらいます。



花から
実になるのに
40日!



冬の対策

日照が少なく寒い冬の間は、いちごの生育を助けるためにいろいろな工夫をしています。2重にハウスを被覆して保温したり、夜には電照により株の元気を維持させます。



待ちに待った 収穫!!



毎日、朝早くから収穫します。パック詰めも手のかかる作業です。この作業は11月下旬から5月までずっと続きます。



いちごは縁を結ぶ果実。

安来産のいちごを使ったご当地スイーツ、いちごが結んだご縁の商品にもたくさん出会えます！



JJAしまね やすぎ苺部会の取り組み

平成28年度現在、やすぎ苺部会員数は65名で「やすぎのいちご」を県内外に広く知つてもらうため、様々なイベントを開催しています。地元の子ども達から募集したデザインを元にやすぎのいちごイメージキャラクター「やすぎのいっちゃん」も誕生し、イチゴ産地のPR活動をしています。スイーツコンテストから始まった産地ブランド化の取り組みは、安来市観光協会の「苺一縁」も加わり近年急激にその知名度を上げています。

いちごや関連商品は
道の駅「あらエッサ」
などで販売しています。



安来就農 スタートパック

「住まい」「農地」「指導者」
全て揃えてバックアップ!!



新規いちご栽培研修生募集中!

安来市は、充実した研修メニューで農業経営者の育成に力を入れています。新規就農に必要な農業技術や経営管理の習得はもちろん生活費支援や傷害保険加入で、研修中の生活をサポート。指導農業士や先に就農した先輩たちのアドバイスを受けながら、農業人を目指せます。

相談から就農までの各段階で様々なフォローアップを行っています。

対象：研修期間終了後、安来市に在住し、新規就農を目指す方。

64歳未満で、農業に積極的に取り組む意欲のある方。

期間：安来市新規就農研修（1年以内）→実践研修（2年以内）→就農（自営・兼業）



安来市の「リースハウス事業」に
魅力を感じてターン。（研修生・山下さん36歳）

若手就農者、集まってきてます!!

直近5年間で、上記研修を受けて新たにいちご栽培を開始された方は5名です。栽培上で困ったことがあった場合など、県普及部やJAはもちろん、研修期間中に知り合った仲間や苺部会の先輩方と交流を行いながら、いちご栽培初心者として頑張っています。



就農に関するお問い合わせは

安来地域担い手育成総合支援協議会（安来市農林水産部 農林振興課）Tel.0854-23-3330
〒692-0207 島根県安来市伯太町東母里580 fax.0854-23-3382



JALしまね やすぎ苺部会
(JA やすぎ営農経済部生産流通課) Tel.0854-28-7800
〒692-0017 島根県安来市下坂田町1075-1 fax.0854-28-6780